

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 2 月 14日

事業所名 ローゼルこどもDayさぽーとV

保護者等数(児童数20人) 回収数 20 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3			どの訓練室も必要な広さを設けています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	4			児童発達支援管理者1人、児童指導員2名以上配置しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	5	2		事業所の見学なども取り入れていきたいと思っています。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	20				
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	3			プログラムがマンネリ化しないように、職員間で話し合いし工夫しながら活動しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	11	2	そういう機会があればいいと思います。	以前は交流してましたが、今後、検討していきたいと思っています。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20				見学时、契約時に保護者に説明しています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	7	2		年に1回開催予定になっています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	2			送迎時などに情報共有しています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20				送迎時に1日の活動報告を伝えたり、連絡帳にて情報共有しています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1	1		会社HPにて公表しています。 ※あしたばローゼルと検索して下さい。
	14	個人情報に十分注意しているか	20				鍵の付いた書庫に個人情報の書類等保管しています。職員には秘密保持同意書を交わしています。
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	1			事業所の見える場所に各種マニュアルを作成し保管しています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	4			年い2回(10月/3月)に避難訓練を実施しています。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	16	4			今後とも児童と共に成長できる事業所にしていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	20				

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。